

FTSE世界国債インデックス (FTSE WGBI)

世界標準の国債ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス (WGBI)

1986年にソロモン・ブラザーズによって開発された世界国債インデックス (WGBI) は、1984年12月以降の履歴データを有し、ほどなくして世界の国債市場のパフォーマンスを測る標準的な指標として広く認識されるようになりました。

2017年以降、FTSE RussellがWGBIの所有者および管理者となり、現在では「FTSE世界国債インデックス」として提供されています。2025年9月時点で、FTSE世界国債インデックスは16通貨、24か国のソブリン債券市場が組み入れられています。

WGBIは、世界最大級の政府系ファンド、資産保有者、資産運用会社、投資家、アナリストの皆様にも、グローバルな国債のリスクとリターンを測定するための指標として、引き続き活用されています。

WGBIの構築方法

WGBIは透明性が高く、論理的かつ厳格なルールに基づいて構築されています。

ユニバースの定義

- 流動性が高く、投資適格のコア国ソブリン債市場
- 現地通貨建ての固定利付債で満期までの年限が1年以上

市場の選択

- [市場アクセシビリティ・レベル2](#)が必要
- 上記レベルは3月と9月の半年毎にレビュー
- 市場アクセシビリティの変更に先立ってウォッチリストに掲載

市場規模による選別

- 各現地通貨建て債券市場において最低市場規模を設定
- 個別銘柄にも最低必要残高を設定

最低格付けによる選別

- 組み入れに必要な基準: S&PのA-およびMoody'sのA3
- 除外基準: S&PのBBB-およびMoody'sのBaa3未満

WGBIの主な特徴

厳格な構築手法

WGBIは、透明性が高く、論理的かつ厳格なルールに基づいて構築されており、投資家の皆様が実際に投資される国債市場の動向を的確に反映することを目的としています。

豊富な過去データ

WGBIは、40年以上にわたるインデックスの履歴と、それに関連する債券市場の分析およびデータを提供しています。これまでに、複数の金利サイクルや信用サイクルを通じて、世界の債券市場の動向を継続的に捉えてきました。

ダイナミックなエコシステム

WGBIは、償還期間の構成、地域的な焦点、債務の受容力、信用格付け、そしてサステナビリティといった観点で差別化された国債インデックスのエコシステムの中核に位置しています。

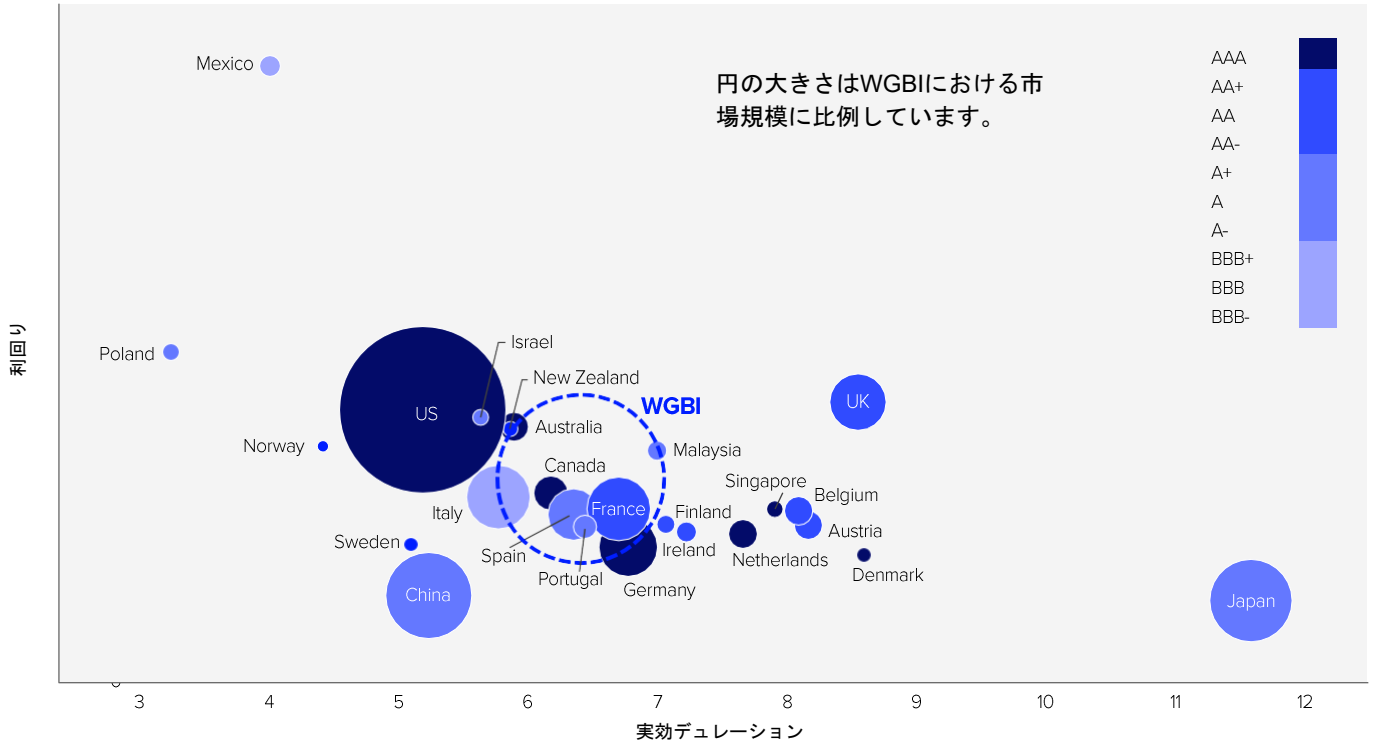
マーケットに依拠したプライシング

本指数に含まれる銘柄の多くは、金利・クレジット・株式・マネーマーケットにおける電子取引市場の世界的なリーディング・プラットフォームであるTradewebのベンチマーク終値を用いて算出されています。

洗練された分析

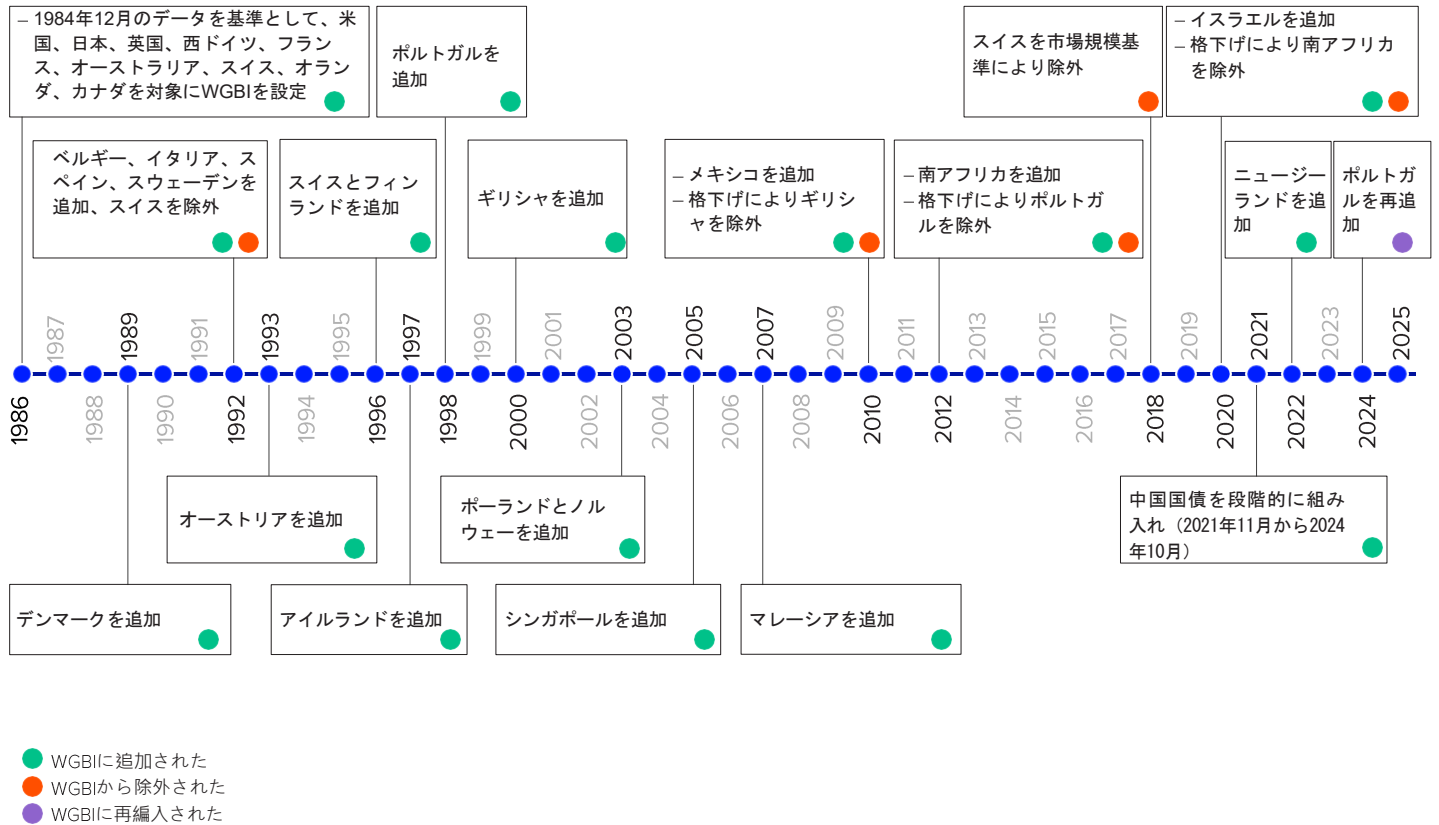
WGBIは、LSEG Yield Bookをはじめとする高度な債券分析ツールによって支えられています。これにより、投資家、アナリスト、トレーダーは、複雑かつ精度の高いポートフォリオ分析やリスク管理を行うことが可能となっています。

FTSE WGBIのデュレーション、利回り、クレジットの比較



出所: FTSE Russell, 2024年年末現在

WGBI の変遷



世界国債インデックスの関連指数

時価総額型	FTSE世界国債インデックス (WGBI)	現地通貨建ての投資適格固定利付国債のパフォーマンスを測定する代表的なグローバル国債インデックスで16通貨、20か国以上の構成国のソブリン債が対象となっています。
	FTSE世界国債 (0-1年) インデックス	WGBI適格銘柄が1年未満になり除外された債券で構成される指数で、最低残存期間は1か月となっています。
	FTSE世界国債 (0-1年) インデックス (含短国)	上記のWGBI (0-1年) インデックスに加えて、WGBIの対象ではない短期国債 (T-Billなど) を含んだインデックスです。
	FTSE世界国債全年限インデックス	WGBIとWGBI (0-1年) を合算した全年限を対象としたインデックスです。
サステナブル	FTSE 気候リスク調整世界国債インデックス (Climate WGBI)	WGBIのウェイトを相対的な気候リスクのパフォーマンスである「物理的リスク」「移行リスク」「レジリエンス (耐性)」という3つのピラーに基づいて調整します。
	FTSE野村Climate CaRD WGBI	Climate WGBIの各市場の年限構成をキャリアとロールダウンを最適化することで構成されたインデックスです。
	FTSE ESG WGBI	国別に環境、社会、ガバナンスを相対評価したESGスコアにより、各国の時価総額ウェイトをティルトしたインデックスです。
スマートベータ	FTSEデット・キャパシティ世界国債インデックス	国内総生産 (GDP) に対する債務発行額が比較的少なく、債務返済能力が高い国々に焦点を当てています。
	FTSE野村CaRD世界国債インデックス	WGBIのキャリアとロールダウンを最適化して、より効率的なリターンを享受することを目的としたインデックスです。
特別仕様	FTSE MPF WGBI	香港の強制積立年金の規制に準拠したWGBIです。

市場ベースのプライシング

世界の債券市場では、ますます多くの取引が電子取引プラットフォーム上で、執行アルゴリズムを用いて行われるようになっていきます。これは、債券市場の価格形成や評価方法に重要な影響を与えています。債券市場の一部セグメントでは、電子化の進展が株式市場や外国為替市場と同程度に達している分野もあります。現在では、価格はTradewebのような中央取引プラットフォーム上で形成されており、従来の相対取引による価格形成とは異なっています。

WGBIをはじめとするFTSE Russellのインデックスやベンチマークの算出に使用される債券の引値の多くは、Tradewebのプラットフォーム上での取引に基づいています。価格を中央執行プラットフォームに結びつけることで、債券市場全体の効率性向上に貢献しています。FTSE Russellの親会社であり、Tradewebの筆頭株主でもあるロンドン証券取引所グループ (LSEG) は、こうした市場の近代化の潮流を牽引する存在です。

カスタム指数の提供

債券市場では、カスタマイズを求める需要が急速に高まっています。ベンチマークやインデックスを選定する際、投資家は自身の見解をより細かく反映できる債券市場の切り口を求めるようになっていきます。たとえば、特定の市場セグメントにおける流動性の高い上位100銘柄のみを対象としたインデックスを希望する場合や、特定の信用リスクカテゴリーやデュレーションに焦点を当てたインデックスを求める場合があります。

FTSE Russellは、お客様のご要望に沿ったカスタム・ソリューションの開発を支援しています。当社は、こうしたプロセスを投資家や資産保有者の皆様とともに進めるための十分な能力と専門知識を備えています。また、当社の「[インデックス・モジュール](#)」を活用することで、ユーザーはカスタム・ベンチマークの設計、過去の傾向の分析、そしてFTSE債券インデックス全体にわたる詳細な分析を行うことが可能です。

分析ツール

WGBIは、充実した債券分析ツールによって支えられています。[LSEGのYield Book](#)は、債券分析における信頼性と権威を備えた情報源であり、マーケットメイカーや機関投資家の皆様が、複雑かつ高精度なポートフォリオ分析やリスク管理を行うことを可能にします。

Yield Bookは、WGBIに含まれる市場を含む数多くの債券市場における国債利回りカーブやスワップカーブを提供しています。これらのカーブは、投資家が国債の相対価値分析を行う際に有用です。また、Yield Bookは、ポートフォリオ・マネージャーが投資アイデアや運用戦略を分析する際にも有用なツールです。

ガバナンスと監督体制

FTSE債券インデックスは、市場の専門家による定期的な監督と、透明性のあるガバナンス体制のもとで運用されています。アジア、EMEA、米国・カナダの各地域に設置された債券市場に関する諮問委員会には、経験豊富な市場関係者が参加しており、当社の債券インデックスの手法に関する意見を定期的に提供しています。

これらの委員会は、たとえば国の分類基準がグローバル投資家のニーズを満たしているかどうかを客観的に評価する役割を担っています。こうしたチャンネルを通じて得られたフィードバックは、現行の基準を満たしていない場合や、現地の投資環境に重要な変化が生じた場合に、当該市場のアクセス性の評価を見直す際に活用されます。

FTSE Russellでは、アジア、EMEA、米国、カナダの4地域に設置された債券市場諮問委員会の「[委員会規程](#)」を、ウェブサイト上で公開しています。債券インデックスの手法に対する重要な変更案がある場合には、FTSE Russellの諮問委員会や、必要に応じてその他の関係者との協議を行い、広範な市場関係者との意見交換（パブリック・コンサルテーション）も実施しています。

FTSE債券インデックスの監督および設計に外部関係者が関与することは、世界の債券市場におけるベンチマーク構築において、極めて重要な要素となっています。

FTSE Russellについて

FTSE Russell は、多様な資産クラスや投資目的を網羅するインデックスおよびベンチマーク・ソリューションを提供する世界有数のプロバイダーです。信頼できる投資のパートナーとして、投資家が情報に基づいた投資判断を下し、リスクを管理し、投資機会を捕捉することを支援します。

市場参加者は、資産クラス全体にわたるグローバル・インデックス・ソリューションの開発と管理における当社の専門知識を参照しています。アセット・オーナー、資産運用会社、ETFプロバイダー、および投資銀行が、投資パフォーマンスを計測し、ETF、仕組商品、インデックス・ベースのデリバティブ商品を組成するためにFTSE Russellのインデックスを参考にしてきました。当社のクライアントは、資産配分、投資戦略分析、リスク管理に当社のソリューションを使用しており、当社の堅牢なガバナンスプロセスとその真摯な運用を高く評価しています。

当社は40年以上にわたり、投資家のために変化を推進する最前線に立ち、常に革新を続け、グローバルな投資コミュニティに新たな機会をもたらす次世代ベンチマークと投資ソリューションを提供しています。

連絡先

ウェブサイト lseg.com/ftse-russell および email info@ftserussell.com あるいは下記の番号までご連絡ください。

EMEA +44 (0) 20 7866 1810

北米 +1 877 503 6437

アジア太平洋地域

香港 +852 2164 3333

東京 03 (6441) 1430

シドニー +61 (0)2 7228 5659

免責事項

© 2025 London Stock Exchange Group plc およびそのグループ会社 (以下併せて「LSEG」)。LSEGには、例として(1) FTSE International Limited (FTSE)、(2) Frank Russell Company (Russell)、(3) FTSE Global Debt Capital Markets Inc.および FTSE Global Debt Capital Markets Limited (合わせて「FTSE Canada」)、(4) FTSE Fixed Income LLC (FTSE FI)、(5) FTSE (Beijing) Consulting Limited (WOFE) 等が含まれます。本書における全ての著作権はLSEGに帰属しています。一切の無断転載を禁じます。

FTSE Russell®は、FTSE、Russell、FTSE Canada、FTSE FI、FTSE FI Europe、WOFE、およびその他のLSEGの関連企業が使用している商標です。「FTSE®」、「Russell®」、「FTSE Russell®」、「FTSE4Good®」、「ICB®」、「Refinitiv」、「Beyond Ratings®」、「WMR™」、「FR™」、および本書に使用されている他の商標およびサービスマーク (登録済みか未登録にかかわらず) は全て、LSEGの該当するメンバーまたはそれぞれのライセンサーが所有もしくはライセンスを受けた商標あるいはサービスマークです。

FTSE International Limitedは、金融行動監視機構によりベンチマークの管理者として承認され、規制されています。

本書の内容は情報提供のみを目的としています。本書に含まれるすべての情報とデータは、LSEGが正確で信頼できると信じる情報源から入手したものです。ただし、人為的又は機械的エラー、もしくはその他に起因するエラーの可能性があるため、これら情報およびデータは、いかなる保証もなく「現状有姿」で提供されるものとします。LSEGのメンバーおよびそれぞれの取締役、役員、従業員、パートナーまたはライセンサーは、情報またはLSEG製品の正確性、適時性、完全性、商品性、またはLSEG製品の使用から得られる結果 (インデックス、レート、データおよび分析を含むがこれらに限定されない)、もしくはLSEG製品の特定の目的への適合性や適切性に関して、明示的または黙示的に、いかなる主張、予測、保証、表明も行いません。情報の使用者は、情報の使用から生じる、または情報を使用させたことから生じるすべてのリスクを負うものとします。

LSEGのメンバー、およびそれぞれの取締役、役員、従業員、パートナー、ライセンサーは、以下のいずれにおいて、いかなる責任も負いません。

(a) 情報またはデータの不正確さ (過失の有無を問わない) やその調達、収集、編集、解釈、分析、修正、転写、送信、通信、配信等の状況、もしくは本書あるいは本書へのリンクの使用に起因又は関連 (全部もしくは一部を問わない) する損失または損害

(b) 直接的、間接的、特別、結果的または付随的な損害 (情報の使用や使用不能に起因する損害の可能性についてLSEGのメンバーが事前に知らされていたかを問わない)

LSEGのメンバーおよびそれぞれの取締役、役員、従業員、パートナー、ライセンサーは、投資助言を提供するものではなく、本書のいかなる記載も、財務上または投資上の助言を構成するものではありません。LSEGのメンバーおよびそれぞれの取締役、役員、従業員、パートナー、ライセンサーは、いかなるアセットへの投資の適否、またはそのような投資が投資家に法的リスクまたはコンプライアンスリスクをもたらす可能性について、いかなる表明も行いません。アセットへの投資の決定は、本書に記載されているいかなる情報にも依存すべきではありません。インデックスおよびレートに直接投資することはできません。インデックスまたはレートに特定のアセットを含めることは、そのアセットを購入、売却または保有することを推奨するものではなく、特定の投資家がそのアセットまたはそのアセットを含むインデックスまたはレートを合法的に購入、売却または保有できることを裏付けるものでもありません。それぞれの資格を有している専門家から特定の法律、投資に関する助言を得ることなく、本書に記載されている一般的な情報に基づいて行動すべきではありません。

過去のパフォーマンスは、将来の結果を保証するものではありません。チャートおよびグラフは、説明を補足する目的に限り提供されています。表示されているインデックスおよびレートのリターンは、投資可能なアセットの実際の取引結果を表すものではありません。表示されている一部のリターンは、バックテストされたパフォーマンスを反映している場合があります。インデックスまたはレートは公表開始日以前に表示されているパフォーマンスは、全てバックテストされたパフォーマンスです。バックテストされたパフォーマンスは実際のパフォーマンスではなく、仮想的なパフォーマンスです。バックテストの算出は、インデックスまたはレートは公表開始時に実施されていたものと同じ算出方式に基づいています。ただし、バックテストされたデータは、後付けのインデックスまたはレート算出方式を反映している可能性があり、過去データに基づいたインデックスまたはレートの算出は、算出の基礎となる経済データの変動に伴って毎月に変化する可能性があります。

本書は、将来の見通しに関する評価が含まれる場合があります。これらは、将来の状況に関する多くの仮定に基づいており、最終的には不正確であることが判明する可能性があります。このような将来の見通しに関する評価は、リスクと不確実性に左右され、実際の結果と大きく異なる可能性のある様々な要因の影響を受けることがあります。LSEGのメンバーおよびそのライセンサーは、将来の見通しに関する評価を最新の状態にする義務を負うことはなく、それを保証することもありません。

本書に含まれる情報のいかなる部分も、LSEGの該当するメンバーの書面による事前の許可なく、いかなる形式または手段 (電子的、機械的、複製、録音、その他方法を問わない) によっても、複製、検索システムへの保存、または送信を行うことはできません。LSEGのデータを使用または配布する場合は、LSEGおよびそのライセンサーからの許諾が必要です。